

I 住民サービスの向上

1 サービス基盤の構築

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
111	窓口サービスの向上	税務課	① 先進自治体の調査・研究	・オンライン研修について、可能な限り参加し、先進自治体との関係構築に努める。また、住民等から問合せがあれば、しっかりと回答できるよう、窓口対応等を積極的に行っていく	調査・研究		実施					先進自治体の研修等に積極的に参加し、関係性を構築することで相談しやすい環境づくりに努める。また、住民等からの問合せに正確に回答できるよう、他自治体と情報共有を継続して行く。
			② 各業務の総点検	・大きな見直しだけではなく、通常業務の中でも課題を見つけ、少しでも改善できるよう、日々意識して業務に取り組んでいく			実施					大きな見直しだけではなく、通常業務の中でも課題を見つけ、少しでも改善できるよう、日々意識して業務に取り組む。
			③ 様式変更・運用方法の改善	・様式について、引き続き見直しを検討していく。「書かない窓口」についても検討を進め、メリット、デメリットを把握した上で、より良い窓口を目指す。また、運用方法についても、個人情報等の適正な取り扱いの下、スムーズな対応ができるよう改善していく	検討		実施					運用方法について、窓口対応マニュアルを最新の状況に対応したものに更新する。また、様式についても、運用方法の変更に伴い、必要に応じて見直しを検討し、よりスムーズな対応を目指す。
			① より便利で快適な窓口サービスの調査・検討	・窓口での各種証明書に対する手数料のキャッシュレス決済について、調査・検討を行う	調査・検討		実施					・キャッシュレス決済の令和6年8月運用開始に向けて、業者選定・契約を行う。また、周知に努める。 ・「書かない窓口」について調査・検討を行う。
					進捗状況	A	効果額	-				
					進捗状況	C	効果額	-				
					進捗状況	B	効果額	-				
					進捗状況	B	効果額	-				

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度	スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）	令和3年	令和4年	令和5年		令和6年	令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
1 1 2	収納サービスの拡充	収納課	① 電子決済の導入	<ul style="list-style-type: none"> スマートフォン決済については、令和5年度から新たにQRコード読み取り対応となった。従来のバーコード読み取りとの整理について検討する 共通納税システムを利用したクレジット収納などに対応する 			調査・調整・実施				<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度からバーコード読み取りのスマートフォン決済が終了し、QRコード読み取りのみとなったため、周知する。 共通納税システムを利用した収納方法について周知する。
									進捗状況	B	
1 1 3	外国人住民への支援・サービスの充実	企画政策課	① 多国語対応の充実、外国語対応システムの導入	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に引き続き、国による「行政窓口等に対する通訳支援」を実施するとともに、積極的な活用を職員に促すなど利用促進を図る 目標利用件数：20件	調査・研究		実施				<ul style="list-style-type: none"> 引き続き国による「行政窓口等に対する通訳支援」を実施し、積極的な活用を職員に促す 持ち運びのできる通訳支援システムの需要を各課にヒアリングし、更なる多言語対応の充実に向けた検討、調整を図る。
									進捗状況	B	
1 1 3	外国人住民への支援・サービスの充実	総務課	② 公共施設における外国人にやさしい案内方法の検討	<ul style="list-style-type: none"> 他市町や先進自治体等への調査を実施し、外国人にやさしい案内方法の検討を行う 	調査・検討		実施				<ul style="list-style-type: none"> 他市町や先進自治体等への調査を実施し、外国人にやさしい案内方法の検討を行う
									進捗状況	B	
1 1 4	資源化の推進	環境課	① 南部ミニエコステーションの開所	<ul style="list-style-type: none"> 適正な管理運営を行う 	設置・運営		運営				<ul style="list-style-type: none"> 適正な管理運営を行う
								進捗状況	B	効果額	-

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
1 2 1	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施	福祉課	① 憩いのサロンの活用	<地域介護予防活動支援> ・高齢者の個々の状態に合った介護予防が地域で行えるよう、憩いのサロン・体操サロン等の介護予防の普及・啓発を行う ・憩いのサロン15周年記念事業を実施する ・第8期介護保険事業計画に基づき、介護予防事業の推進を図る			実施					<地域介護予防活動支援> ・高齢者の個々の状態に合った介護予防が地域で行えるよう、憩いのサロン・体操サロン等の介護予防の普及・啓発を行う ・第9期介護保険事業計画に基づき、介護予防事業の推進を図る ・チェックインシステムを全ての会場で導入し、参加促進を図る
			② フレイル予防の推進	<地域づくりによる介護予防の推進> ・フレイル予防に関する基本的な知識や予防に効果的な運動等で多くの人が関心を持って継続的に参加・実施できる予防事業を展開する			実施					<地域づくりによる介護予防の推進> ・リハビリテーション専門職と連携し、フレイル予防に関する基本的な知識や予防に効果的な運動等で多くの人が関心を持って継続的に参加・実施できる予防事業を継続実施する。
			③ 一体的実施に関する検討・実施	<関係機関との連携> ・保険医療課・健康課・地域包括支援センター等の関係機関と連携し、健康状態不明者への訪問等、高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施の事業を継続実施する	実施方法の検討	調査研究・実施					<関係機関との連携> ・保険医療課・健康課・地域包括支援センター等の関係機関と連携し、ハイリスク者等への訪問やポピュレーションアプローチとして健康講話を実施する等、高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施事業を継続実施する。	
1 2 2	健康づくりの推進	健康課	① あおば健診の継続実施	・あおば健診対象年齢のうち、18歳と35歳に個別通知する ・あおば健診の案内を発送した人の受診率を増加させる ・要指導者に対し、電話による個別指導を実施し、若年のうちからの健康行動につなげる			実施					・あおば健診対象年齢のうち、18歳と35歳に個別通知する。 ・あおば健診の受診者増加のため、従来の周知方法に加えて、SNSや行政情報放映などを使用して積極的に周知を実施する。また、キャンセル待ち簿を活用し、より多くの希望者が受診できるよう対応していく（受診者数360人、目標受診者数300人以上）。 ・予約方法について、従来の電話に加えて、インターネット経由でもできるように検討していく。 ・要指導者に対し、電話による個別指導を実施し、若年のうちからの健康行動につなげる。
							進捗状況	A	効果額	-		
							進捗状況	B	効果額	-		
							進捗状況	B	効果額	-		

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度		
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
1 2 2	健康づくりの推進	健康課	② 個別がん検診の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・がんの早期発見・早期治療につながるよう、要精密検査未受診者への受診勧奨を行う ・受診率向上のため、医療機関での個別がん検診（乳がん・子宮頸がん検診）実施の継続。令和5年度は子宮頸がん検診実施機関が1か所追加予定 ・受診者数前年度比増 			実施					<ul style="list-style-type: none"> ・がんの早期発見・早期治療につながるよう、要精密検査未受診者への受診勧奨を行う。 ・国の指針に従い、乳がん検診の視触診を廃止し、30歳代にはエコー検査、40歳以上にはマンモグラフィ検査を実施する。 ・受診者増加のため、医療機関での個別がん検診（乳がん・子宮頸がん検診）を継続するとともに、個別検診の積極的な周知を行う。 ・集団検診の周知について、従来の告知に加えて、SNSや行政情報放映などを使って積極的に行い、受診者数前年度比増を目指す。 	
			① 屋内温水プール施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・取組終了 	実施								
			進捗状況	B	効果額	-							
		スポーツ課	② 屋内温水プール施設の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・町内小学校の水泳授業を継続して実施する ・健康増進のための憩いの場として、多くの人に利用してもらえるよう、維持管理・運営業務を行う 			実施					<ul style="list-style-type: none"> ・町内小学校の水泳授業を継続して実施する ・健康増進のための憩いの場として、多くの人に利用してもらえるよう、引続き維持管理・運営業務を行う 	
			③ 周辺施設との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の効率的な運営ができていないか、モニタリングを継続して実施する ・屋内温水プールから地域交流施設までの芝生広場を一体的に利用することで、屋内温水プールと地域交流施設の利用者数の増加を図る 	活用方法の検討		実施					<ul style="list-style-type: none"> ・施設の効率的な運営ができていないか、モニタリングを継続して実施する ・屋内温水プールから地域交流施設までの芝生広場を一体的に利用することで、屋内温水プールと地域交流施設の利用者数の増加を図る 	
							進捗状況	C	効果額	-			

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年

3 地域コミュニティの充実

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度		
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
131	町内交通利便性の向上	防災交通課	① バスルート及び停留所位置等の見直し及び運行	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の利用状況を把握しながら、更なる利便性向上のため、利用者アンケートを実施する 平日と休日の各1日 計2日 対象者数：各150名 計300名予定 ・安全安心して乗車して頂き、継続運行を可能とするため、抗菌・抗ウイルスコーティングの実施や、停留所の更新を実施する 	協議・検討	実施							<ul style="list-style-type: none"> ・バスロケーションシステムの導入(10/1～予定) ・ICカード対応車載器の導入 ・住民アンケート(3,000人)の実施 ・運行時間拡大の確認調整 ・常滑市のバス「グルーン」の停留所3カ所新設調整
			進捗状況	B	効果額	-							
131	町内交通利便性の向上	防災交通課	② 民間情報検索サービスの活用	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻表等が検索できる民間の情報検索サービスの活用を継続する 		実施							<ul style="list-style-type: none"> ・時刻表等が検索できる民間の情報検索サービス（グーグル・ナビタイム・駅すばあと・ジョルダン・GTFSディポジットリー）の活用を継続する
			進捗状況	B	効果額	-							
132	協働推進	企画政策課	① 協働のまちづくりマスター養成講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・「協働のまちづくりマスター養成講座」の内容を分割・リニューアルし、より広い年代層の方が参加しやすい形での講座を開催する 目標参加者数：20名 		実施（3年を目安に内容の見直し）							<ul style="list-style-type: none"> より幅広い年代にリーチできる講座を開催し、協働のまちづくりに対する町民の機運を高めていく。 また、提案型協働事業交付金を利用する団体等が派生できるように講座の内容を検討していく <p>目標参加者数：100名（累計）</p>
			進捗状況	A	効果額	-							

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
1 3 2	協働推進	企画政策課	② 提案型協働事業交付金制度の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・交付金の活用を考える団体が気軽に相談できる体制の構築に努める ・協働のまちづくり連続講座と連携し、交付金の活用を目指す団体等の掘り起こしに努める 令和6年度採択目標件数：2件			実施（必要に応じて見直し・改正）					交付金の活用を考える団体が気軽に相談できる体制の構築に努める。 協働のまちづくり連続講座と連携し、交付金の活用を目指す団体等の掘り起こしに努める 令和7年度採択目標件数：4件
							進捗状況	A	効果額	550,000		
1 3 3	地域の活性化	企画政策課	③ 協働のまちづくり懇談会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じた制度や取組のリニューアル、将来ビジョンの共有を図る 協働のまちづくり懇談会開催予定回数：2回			実施					必要に応じた制度や取組のリニューアル、将来ビジョンの共有を図る。
							進捗状況	B	効果額	-		
1 3 3	地域の活性化	企画政策課	① 地域活動推進交付金の交付・見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・交付金について、「1事業につき4万円、最大3事業」を上限としていたのを、「各区12万円」を上限とすることで費用の大小問わず申請可能とし、更なる地域活動の推進を図る 目標申請区数：18区			実施					<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の交流参加の促進と連帯感の醸成を図るため地域活動推進交付金を実施する ・更なる地域活動の推進を図るため利便性の向上に努める
							進捗状況	B	効果額	-		
1 3 3	地域の活性化	産業課	① 農業用水路等維持管理活動団体（保全会）の新メンバーの加入推進	<ul style="list-style-type: none"> ・農業者等に対し、加入促進を図る。保全会活動の担い手の確保に努め、活動の促進を図る 			実施					<ul style="list-style-type: none"> ・農業者等に対し、加入促進を図る。保全会活動の担い手の確保に努め、活動の促進を図る
							進捗状況	B	効果額	-		

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
1 3 4	地域 支 援 の 充 実	福 社 課	① 医療・介護連携の推進	<在宅医療・介護連携の推進> ・入退院支援、在宅医療、在宅看取り対応などにおける医療と介護の連携を図るため、多職種が参加する合同研修や福祉職への医療知識講座等を実施し、多職種連携や終活・ACPの普及啓発に繋げる			実施					令和5年度アンケート結果より、医療・介護職の壁を少しでも減らすため、多職種が集う研修会を実施し医療・介護それぞれの見え方を理解してもらおうと同時に顔の見える関係づくりを行うことで連携を推進する。 既存の在宅医療介護ガイドブックを更新・配布することで、事業の普及啓発を実施すると同時に町民や事業所が適正なサービスを利用・提供できるシステムを推進する。 広報・HPや福寿大学などでも引き続き事業の普及啓発を実施し、いざという時に適正なサービスを利用できるシステムを構築する。
			② 認知症予防への取組	<認知症にやさしいまちづくり> ・もの忘れ（認知症）に関する知識の啓発と早期支援を目的とした「もの忘れ相談」の実施及び今後の取組の検討 ・認知症の当事者や介護者が集い、相談できる場づくりや介護負担を軽減する取組の推進 ・認知症サポーターフォローアップ研修の中で迷い人の搜索訓練を実施する			実施・検討					<認知症にやさしいまちづくり> ・認知症に関する正しい知識の普及啓発として、「認知症講演会」を開催する。また、一般住民を対象とした迷い人の搜索訓練を実施する。 ・早期支援を目的とし、認知症当事者や介護する家族等の集いの場を定期的に開催する。 ・認知症に理解のあるまちづくりを推進するため、認知症サポーターを中心としたチームオレンジ構築のための調査検討を行う。
			③ 生活支援体制の整備	<生活支援体制整備> ・移動支援事業を継続実施できるように検討する			実施					令和6年度では、北山区での移動支援モデル事業の継続実施及び町内他地区での移動支援事業の開始を予定している。 また、令和5年度の北山区での移動支援モデル事業を無償で行っていたが、令和6年度では有償での事業実施を予定している。北山区及び生活支援体制整備事業の委託先である武豊町社会福祉協議会と連携を取り、移動支援事業での実施方法を構築し、町内他地区にも拡大したい。
						進捗状況	B	効果額	-			
						進捗状況	B	効果額	-			

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール				令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年		令和6年	令和7年

II 業務の効率化・適正化

1 事務事業の見直し

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール				令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年		令和6年	令和7年
211	入札・契約制度の見直し	総務課	① 入札制度全般の点検と見直し	<ul style="list-style-type: none"> 公平公正な入札執行及び契約を保障するため、国県及び近隣市町村の動向を注視し、入札制度全般の点検及び見直し等を実施する 試行中の最低制限価格の率の引き上げについて、今後も検討を継続していく 			実施				<ul style="list-style-type: none"> 公平公正な入札執行及び契約を保障するため、国県及び近隣市町村の動向を注視し、入札制度全般の点検及び見直し等を実施する 試行中の最低制限価格の率の引き上げについて、今後も検討を継続していく
			進捗状況	B	効果額	-					
211	入札・契約制度の見直し	総務課	② 物品の電子入札の拡充	<ul style="list-style-type: none"> オープンカウンタを拡大していくために、職員へ周知を図る 毎年度、5件程度のオープンカウンタを実施する 			実施				<ul style="list-style-type: none"> オープンカウンタを拡大していくために、職員へ周知を図る 毎年度、5件程度のオープンカウンタを実施する
			進捗状況	B	効果額	598,290					
212	制行・政手続・対面規制の見直し	総務課	① 対象業務の抽出・取組実施	<ul style="list-style-type: none"> 書面規制の見直しとして、行政手続等の様式の簡素化や添付書類の削減の調査を進める 対面規制の見直しとして、書類の提出等を対面に限定していないかの調査を進める 要綱等の新規制定や改正等があった際に不要な書面規制及び対面規制の規定がなされていないかの確認及び見直しを行う 		調査・集計	実施				<ul style="list-style-type: none"> 書面規制の見直しとして、行政手続等の様式の簡素化や添付書類の削減の調査を進める 対面規制の見直しとして、書類の提出等を対面に限定していないかの調査を進める 要綱等の新規制定や改正等があった際に不要な書面規制及び対面規制の規定がなされていないかの確認及び見直しを行う
			進捗状況	B	効果額	-					

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
212	制・政 手・押 印・続 き・に おけ る書 面規 制の 見直 し規	総務課	② 先進団体等への調査・研究	・他市区町村や先進自治体等の動向や取組状況の調査を進める			実施					・令和6年度より、愛知県が施行する文書で押印廃止が進められるため、その実施内容の調査を進めるとともに、対応できる部分に関しては武豊町においても実施していく
				先進自治体の取り組み方針や実施結果等の調査を行うことができた。			進捗状況	B	効果額	-		
213	民間活用	子育て支援課	① 児童館への導入	・児童館の指定管理者制度の導入について、実績のある市町の調査を継続実施し、更に導入検討を進める			調査・検討				実施	・引き続き児童館の指定管理者制度の導入について、実績のある市町の調査を実施し、更に導入検討を進める。
				・実績のある市町の状況等を確認し、調査・検討した。			進捗状況	C	効果額	-		
		② 児童クラブへの導入	・児童クラブの指定管理者制度の導入について、実績のある市町の調査を継続実施し、更に導入検討を進める			調査・検討				実施	・引き続き児童クラブの指定管理者制度等の導入について、実績のある市町の調査を継続実施し、また、民間事業者による事業参加について、更に導入検討を進める。	
			・民間事業者による事業参加を検討した。			進捗状況	C	効果額	-			
上下水道課	① 窓口業務包括的民間委託の実施	・サービス向上、費用削減、安定した業務継続のため、料金徴収等窓口業務の包括的民間委託を継続し、モニタリングを適正に実施する			実施					・サービス向上、費用削減、安定した業務継続のため、料金徴収等窓口業務の包括的民間委託を継続し、モニタリングを適正に実施する		
		・料金徴収等窓口業務の包括的民間委託を継続し、適正にモニタリングを実施した			進捗状況	B	効果額	-				

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
214	広域連携	上下水道課	② 施設・業務共同化の検討	<ul style="list-style-type: none"> 指定工事店指定事務等の共同化について、令和5年度からの実施に向け、名古屋市と協定を締結し進めていく 公営企業の継続経営のため、技術職員の減少・施設の老朽化・収入の減少といった、ヒト・モノ・カネの課題解決に向け、スケールメリットを活かした効率的な広域化・共同化の実施を検討する 	<p>■■■■</p> <p>■■■■</p>	<p>■■■■</p> <p>■■■■</p>	実施					<ul style="list-style-type: none"> 公営企業の継続経営のため、技術職員の減少・施設の老朽化・収入の減少といった、ヒト・モノ・カネの課題解決に向け、スケールメリットを活かした効率的な広域化・共同化の実施を検討する
			進捗状況	B	効果額	-						
215	ふるさと納税制度の見直し	企画政策課・産業課	① 返礼品の見直し	<p>企画政策課</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在進めている新規の事業者及び返礼品について、早期に各種掲載サイトに掲載するよう登録を進める 引き続き、返礼品の拡充に向け、新たな事業者の開拓を行う 掲載サイトの拡充を検討する <p>産業課</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業者への声掛けを継続的に実施し、企画政策課と連携し、返礼品の品目の拡充を図る 			実施					<p>企画政策課</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在進めている新規の事業者及び返礼品について、早期に各種掲載サイトに掲載するよう事業者に働きかけ、登録を進める 引き続き、返礼品の拡充に向け、新たな事業者の開拓を行う ワンストップ特例申請のオンライン申請を導入する <p>産業課</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業者への声掛けを継続的に実施し、企画政策課と連携し、返礼品の品目の拡充を図る
			進捗状況	B	効果額	-						

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度	スケジュール					令和6年度
				取組内容、到達目標（数値目標）	令和3年	令和4年	令和5年		令和6年	令和7年
216	各種補助金の見直し	補助金所管課	① 団体補助対象事業の精査	中央公民館、歴史民俗資料館 ・団体補助対象事業内容の精査 ・補助金単価の精査 産業課 ・継続的に補助団体へのヒアリングを実施し、適正な補助金活用となるよう調整を図る		産業課 ・補助団体へのヒアリングを実施し、補助金の目的や性質、対象事業の考え方などについて共有を図った。また、進捗状況とともに、適正に補助金の執行がなされているか確認した 中央公民館 ・補助金単価の精査として、補助要件および必要な補助対象の拡充を行った 【歴史民俗資料館】「武豊町文化財補助金交付要綱」の補助率と上限額を令和4年度に見直し、令和5年4月1日より施行。上限475万円から750万円に、補助率を2分の1×0.95から3分の2に変更し、各区の負担を減らすことにより文化財の維持・伝統芸能の継承を支援した。	進捗状況 B 効果額 -	令和6年 令和7年	産業課 ・継続的に補助団体へのヒアリングを実施し、適正な補助金活用となるよう調整を図る 中央公民館 ・団体補助対象事業内容の精査 歴史民俗資料館 ・記録保存補助の記録媒体の定義付けや保存施設として山車の雨合羽を対象とするかの検討する。	

2 ICTの活用

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度	スケジュール					令和6年度
				取組内容、到達目標（数値目標）	令和3年	令和4年	令和5年		令和6年	令和7年
221	AI・OCR等のICT活用	総務課	① 音声認識ソフトの導入	・取組終了		進捗状況 効果額 -	令和6年	令和7年		
			① AI-OCRの導入	・新たに読取を行う帳票を検討する		・AI-OCR読取帳票数 これまでに運用している帳票13種類に 商品券シリアル読取 など 2種類追加 進捗状況 B 効果額 -	・今後職員への更なる周知を図り、AI-OCRを活用する業務を増やす。			

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度		
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
2 2 2	小中学校における教育のICT活用に向けた環境整備	学校教育課	① ICT支援員による授業支援	・6校に支援員3名配置、各校週2回配置を継続 ・ICT活用授業支援（機器準備・管理準備等）を継続 ・必要に応じ職員向け各種研修会等を実施			実施					・6校に支援員3名配置、各校週2回配置を継続・ICT活用授業支援（機器準備・管理準備等）を継続・必要に応じ職員向け各種研修会等を実施	
			② 端末・LAN回線の保守	・引き続きLAN保守や端末保守、MDMによる遠隔及びオンサイトサポートを継続する			実施						・引き続きLAN保守や端末保守、MDMによる遠隔及びオンサイトサポートを継続する
			③ 校務支援システムのセンターサーバ化	・センターサーバ化を継続実施し、校務系システムのセキュリティ性を高める			実施						
					進捗状況	B	効果額	-					

Ⅲ 持続可能な行政運営

1 健全な財政基盤の構築

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
3 1 1	計画的な財政運営	総務課	① 財政調整基金の確保	・円滑な政策展開のため、財政調整基金について、年度間の財源調整に的確に活用しつつ、年度途中の不測の財政需要に機動的に対応できるよう、基金残高を確保するよう努める			実施					引き続き必要な事業の精査、取捨選択を行うことで、財政調整基金の残高を意識した予算編成を行う。
								進捗状況	A	効果額	-	

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度	スケジュール					令和6年度		
				取組内容、到達目標（数値目標）	令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年	取組内容、到達目標（数値目標）
311	計画的な財政運営	総務課	② 補助金等の有効活用	・建設事業をはじめとした大規模事業について、活用できる補助金がないか適宜情報収集を行い、特定財源の確保に努める			実施					令和6年度における新規事業や、令和7年度予算編成時においても、引き続き、国県補助金の有無を確認、また財政担当においても情報収集を行い、適切な財源確保に努める
				予算編成時には、対象となり得る事業等について、補助金の有無の確認を促し、適切な財源確保に努めた			進捗状況	B	効果額	-		
		③ 財務書類を活用した健全性の確立	・作成した財務書類について、引き続き分析を行うことで町の財政状況を掌握する。そして、財務書類や固定資産台帳等の情報を材料とし、財務分析や公共施設マネジメント等の取組における活用を検討していく	分析		実施					令和5年度において、財務書類の活用ができなかったため、令和6年度においては、予算編成や地方債管理において、財務書類を活用した客観的な分析を行うことで、町の現状を分析し、効率的な財政運営を行う	
312	受益と負担の適正化	総務課・生涯学習課	① 国民健康保険税の適正化	・事業費納付金、基金残高の状況、標準保険税率等を踏まえ、令和6年度からの保険税率を検討する			実施					・事業費納付金、基金残高の状況、標準保険税率等を踏まえ、令和7年度の保険税率を検討する
			① 使用料の見直し	・令和2年10月1日改定の使用料を継続し、利用者の声を記録する ・令和8年度の使用料改定に向け、使用料適正化の検討をする			継続					・使用料を継続し、利用者の声を記録する ・令和8年度の使用料改定に向け、使用料適正化の検討をする ・令和2年10月1日改定の使用料を継続し、利用者の声を記録する ・令和8年度の使用料改定に向け、使用料適正化の検討をする
							進捗状況	B	効果額	-		

番号	取組項目	事業所管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
312	受益と負担の適正化	総務課・生涯学習課	② 減免制度の見直し	・現状の減免基準を継続し、利用者の声を記録する ・「公共施設の使用料設定に関する基本指針」の見直しと合わせ、引き続き減免制度の調査・研究を行う	調査・検討		実施					<ul style="list-style-type: none"> ・現状の減免基準を継続し、利用者の声を記録する ・引き続き減免制度の調査研究を行う ・現状の減免基準を継続し、利用者の声を記録する ・「公共施設の使用料設定に関する基本指針」の見直しと合わせ、引き続き減免制度の調査・研究を行う
					利用者の声の記録は実施できなかったが、「公共施設の使用料設定に関する基本指針」及び「減免基準」の見直しを実施することができた。 使用料設定に関する基本指針の見直しの検討に合わせ、減免についても検討を行った。		進捗状況	B	効果額	-		
313	財源の確保	企画政策課	① 有料広告事業の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の広告媒体の広告事業のPRを行うとともに、新たな広告主の発掘を進める ・令和5年度より新規広告掲載箇所として「屋内温水プール」への広告掲載を開始 広告掲載枠 2枠 目標収入額 50,000円 	調査		実施					<ul style="list-style-type: none"> ・既存の広告媒体の広告事業のPRを引き続き行うとともに、新たな広告主の発掘を進める ・現在指定管理施設（図書館、体育館、屋内温水プール）の壁面にも広告を掲載しているが、所管課との指定管理契約の中で広告事業を実施できるよう検討を進める
					<ul style="list-style-type: none"> 既存広告媒体の広告事業のPRを引き続き実施。 R5年4月～掲載延べ広告媒体数 10 公共施設 10社 360,000円 公用車広告 1社 40,000円 ホームページバナー広告 2社 70,000円 コミュニティバス広告 7社 280,000円 広報たけとよ広告 9社 560,000円 指定ごみ袋広告 2社 150,000円 窓空き封筒 1社 64,600枚 		進捗状況	B	効果額	1,460,000		
313	財源の確保	企画政策課	② ネーミングライツの導入	・各種印刷物等の愛称への変更について、関係各課と調整を行う	調査		実施					<ul style="list-style-type: none"> ・各種印刷物等の愛称への変更について、引き続き関係各課と調整を行う ・他の施設へのネーミングライツを導入するか調査研究を進める
					<ul style="list-style-type: none"> ・知多半島ケーブルネットワーク(株)と令和5年4月1日から5年間の契約を締結。 ・ネーミングライツ事業の今後の展開を考慮するため、経営者懇談会会員、令和5年度広告掲載事業者及び歩道橋設置場所周辺事業所あてにアンケート調査を実施した 		進捗状況	B	効果額	506,000円/年		

2 安定的なサービス提供体制の確立

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
321	経常的経費の節減の徹底	総務課	① 公共施設総合管理計画の推進	・公共施設再編計画及び各所管の個別施設計画の内容を踏まえ、公共施設等総合管理計画の全面改定を行う	調査・作成		実施					今後も公共施設の建設状況や廃止等の状況を踏まえ、不断の見直しを行っていく。
					総務省通知「公共施設等総合管理計画の策定等に関する指針」を踏まえた上で、個別施設計画や公共施設再編計画の内容を盛り込み、全面改定を行った。		進捗状況	B	効果額	-		

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度	スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）	令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
3 2 2	機構改革	秘書広報課	① 組織改編の検討	・組織改編について、検討を行う			調査・検討			検討の まとめ	引き続き、組織改編について検討を行う。
							組織の一部改編として、都市計画課内にまちづくり推進室を新設し、生涯学習課とスポーツ課を統合し、生涯学習スポーツ課とした。				
							進捗状況	A	効果額	-	
3 2 3	全体最適化に向けた定員管理	秘書広報課	① 適正な定員管理	・定員管理計画に基づき、定員の適正化を実施	実施					定員管理計画に基づき、定員の適正化を実施する。	
							店員管理計画に基づき、定員の適正化を行った。				
					進捗状況	B	効果額	-			
			② 職員採用	・説明会及びインターンシップを継続して実施し、人材確保に繋がるよう努める ・オンラインでの説明会も合わせて実施する ・大学訪問や説明会を通してPRし、より多くの方に受験してもらえるよう努める ・令和4年度に作成した職員採用動画を配信し、PRにつなげる	実施					・説明会及びインターンシップを継続して実施し、人材確保に繋がるよう努める ・オンラインでの説明会も合わせて実施する ・大学訪問や説明会を通してPRし、より多くの方に受験してもらえるよう努める ・令和4年度・5年度に作成した職員採用動画を配信し、PRにつなげる	
						令和5年度より、新たに、オンラインでの説明会を実施した。行政向けの採用動画を配信し、PRに努めた。保育職向けの採用動画を制作した。					
							進捗状況	B	効果額	-	

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
3 2 5	公共施設の跡地利用	環境課	① 組合施設の解体工事（クリーンセンター常武）	・跡地利用の詳細設計を行う ・クリーンセンター常武の解体工事を完了 ・常滑武豊衛生組合の解散		調査・検討	組合解散			実施		・資源回収エコステーションの整備
							進捗状況	B	効果額	-		
3 2 5	福祉課	①	老人福祉センターの解体、跡地利用の検討	・解体工事を実施する		解体・利用検討	解体					取組終了
							進捗状況	A	効果額	-		
3 2 6	分未・利用効活用財産の処	土木課	① 土地開発基金所有地の売却・貸付	・土地開発基金所有地の売却や貸付の促進			実施					土地開発基金所有地の売却や貸付の促進をする。
							(土木課) ・賃貸借 11件（駐車場利用を含む）					
							進捗状況	B	効果額	¥878,744		

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
3 2 7	事業経営の安定化	上下水道課	① 経営戦略の進捗管理	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な収入と支出のバランスを考慮した「経営戦略（水道事業ビジョン・下水道事業経営戦略）」に基づいた経営を行っていく。「経営戦略」は毎年度進捗管理を実施し、収益の増加と費用の削減を意識した予算の編成と適正執行に努める ・令和5年度は令和4年度決算値に基づき、経営戦略の進捗管理を実施する 			実施				改定	<ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な収入と支出のバランスを考慮した「経営戦略（水道事業ビジョン・下水道事業経営戦略）」に基づいた経営を行っていく。「経営戦略」は毎年度進捗管理を実施し、収益の増加と費用の削減を意識した予算の編成と適正執行に努める ・下水道事業経営戦略を改定し、健全経営を図る
			② 組織体制の安定化	<ul style="list-style-type: none"> ・経営意識向上のため、水道・下水道の各事業に経営担当を置く上下水道課内の職員配置を継続実施する ・知識や技術の継承・共有のため、研修や見える化等を活用する 	実施		継続実施					<ul style="list-style-type: none"> ・知識や技術の継承・共有のため、研修等に積極的に参加する
			③ 施設・設備投資の最適化	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の水需要に応じた施設のダウンサイジング、アセットマネジメント計画の見直し、ストックマネジメント計画の策定、IoT導入等の検討・実施により、施設・設備投資の最適化を図る ・水道管路のダウンサイジングの検討結果に基づき、基幹管路の更新工事を実施する ・令和4・5年度の2か年において、雨水管理総合計画を土木課と連携して策定する 			検討・実施					<ul style="list-style-type: none"> ・今後の水需要に応じた施設のダウンサイジング、アセットマネジメント計画の見直し、ストックマネジメント計画の策定、IoT導入等の検討・実施により、施設・設備投資の最適化を図る ・水道管路のダウンサイジングの検討結果に基づき、基幹管路の更新工事を実施する
				進捗状況	B	効果額	-					
				進捗状況	B	効果額	-					
				進捗状況	B	効果額	-					

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年

3 人材育成

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

番号	取組項目	事業所 管課	実施項目	令和5年度		スケジュール					令和6年度	
				取組内容、到達目標（数値目標）		令和3年	令和4年	令和5年			令和6年	令和7年
331	職員研修の充実	秘書広報課	① ヒアリングの実施	・職員にヒアリングし、研修内容の検討を行う	分析・準備		実施					・職員にヒアリングし、研修内容の検討を行う
			進捗状況	B	効果額	-						
			② 研修の実施	・職場改善、能力向上を目的とし、時代にあった研修を実施する ・令和5年度はデザイン研修を実施予定			実施					・職場改善、能力向上を目的とし、時代にあった研修を実施する ・令和6年度は、コーチング研修を実施予定。
					進捗状況	B	効果額	-				